

FOLFIRI2+ザルトラップを受けられる

様へ

(この用紙は、入院時必ずご持参ください)



















○心身共に安定した状態で大腸癌の治療が受けられ、順調に経過する

○退院の準備が整い早期に社会復帰できる

説明医師

説明看護師(外来)

看護師(病棟)

| 月日 | 月 日 | 月 日 | 月 日 | 月 日 |
|-------|--|---|--|---|
| 経過 | 入院当日 | 治療 1 日目 | 治療 2 日目 | 治療 3 日目 (退院日) |
| 目標 | ○心身共に安定した状態で治療が受けられる | ○副作用の出現がない ○心身共に安定した状態で治療が受けられる | | |
| 検査 | 身長と体重を測定します | | | |
| 食事 | 朝食は 自宅で | | | 夕方退院の方は昼食があります |
| 処置・観察 | リストバンドを装着します | 点滴 (ポート) の針をさします 点滴の針を入れている箇所の観察をします | 点滴の針を入れている箇所の観察をします | 点滴の針を入れている箇所の観察をします 点滴が終了したら針を抜きます 退院時にリストバンドを外します |
| |  状況に合わせて、体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測ります | | | |
| 注射・内服 |  持参薬、お薬手帳を看護師にお渡しください |  朝から以下の点滴を行います (約 3 時間半) 1) 制吐剤 2) ザルトラップ 3) レボホリナート 4) イリノテカン (3 と同時滴下) 5) フルオロウラシル  6) フルオロウラシル (トレフューザーポンプで 46 時間投与) |  トレフューザーポンプでフルオロウラシル持続点滴中 |  トレフューザーポンプ終了後抜針 |
| 行動 |  運動制限はありません  シャワーは可能です (週 3 回、病棟毎で日が異なります)  必要時、リハビリ科の診察があります |   |   |  |
| 説明 |  医師より説明 (外来または入院時) ・治療計画について ・化学療法について  看護師より説明 ・入院生活について ・化学療法について  薬剤師より説明 ・使用薬剤について ・持参薬確認 |  看護師より説明 ・点滴投与中の注意点について | |  医師より説明 ・退院後の治療計画、療養上の留意点について  看護師より説明 ・退院後の療養生活について ・次回受診日時等について |

* 入院に際して、この用紙を必ずお持ちください

* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。

* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともあります。

08-Z51-15

2024. 1. 29 版

京都第一赤十字病院